

# 昭和50年度 和歌山県文化功労賞

まつもと やすちよ  
松本 保千代

住 所：和歌山県有田郡金屋町

出 身 地：和歌山県

生 年：明治37年

## ◎業績及び経歴

大正14年和歌山師範学校を卒業後、昭和36年湯浅中学校長を退職するまで、児童生徒の教育に尽くされたことにより同43年和歌山県教育功労者表彰を受賞された。

氏は学校に勤務するかたわら、郷土史を研究し、同18年に神社調査員・同22年には和歌山県史蹟名勝天然記念物調査員にそれぞれ委嘱され、その研究の成果は高く評価されている。

また、同38年からは和歌山県文化財専門審議会委員に、そして同40年には和歌山県古文書主任調査員として、民俗資料・無形文化財・史跡・古文書等の分野を担当し、その保存に努力されるとともに、指定および現状変更等の調査を適正かつ迅速におこなったその功績は大きい。

そのほか有田市誌・金屋町誌・下津町史等の編纂に参加されたり、和歌山県文化財研究会の創立に尽力したことが認められ、同45年には文化庁長官から文化財功労者表彰を受賞されたほか、同50年には勲五等旭日章の栄に輝いた。